

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 9 月 30 日 (2021.9.30)

【公表番号】特表 2020-530857 (P2020-530857A)

【公表日】令和 2 年 10 月 29 日 (2020.10.29)

【年通号数】公開・登録公報 2020-044

【出願番号】特願 2020-509441 (P2020-509441)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/12 (2006.01)

A 6 1 P 19/02 (2006.01)

A 6 1 K 9/06 (2006.01)

A 6 1 P 25/04 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/12

A 6 1 P 19/02

A 6 1 K 9/06

A 6 1 P 25/04

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 8 月 17 日 (2021.8.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

患者における変形性関節症の 1 つまたは複数の症状の治療用及び経皮投与用医薬組成物であって、

有効量のカンナビジオール (C B D) を含む医薬組成物。

【請求項 2】

前記有効量が 1 日当たり 250 ~ 500 mg である、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 3】

前記有効量が 1 日当たり約 250 mg である、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 4】

前記有効量が 1 日当たり 500 mg である、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 5】

前記 C B D が ( - ) - C B D である、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 6】

前記 C B D がゲルとして配合される、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 7】

前記 C B D が浸透促進ゲルとして配合される、請求項 6 に記載の医薬組成物。

【請求項 8】

前記有効量が約 125 mg である、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 9】

前記医薬組成物内のカンナビジオールの濃度が 3 % ~ 5 % である、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 10】

前記医薬組成物内のカンナビジオールの濃度が 4 . 2 % である、請求項 1 に記載の医薬

組成物。

【請求項 1 1】

前記経皮投与が、経皮塗布のために好適なゲルの前記患者の皮膚への塗布であることを含む、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 1 2】

前記 C B D が 1 日当たり単回の用量で配合される、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 1 3】

前記 C B D が 1 日当たり 2 回の用量で配合される、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 1 4】

前記 C B D が合成 C B D である、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 1 5】

前記 C B D が精製された C B D である、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 1 6】

前記 C B D が植物由来である、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 1 7】

有効量の C B D の経皮投与により、ベースラインと比較して平均最悪膝疼痛スコアの強度が低減する、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 1 8】

軽減される前記 1 つまたは複数の症状が膝疼痛である ( i n   k n e e   p a i n ) 、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 1 9】

軽減される前記 1 つまたは複数の症状が疼痛および機能である、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 2 0】

変形性関節症の 1 つまたは複数の症状を軽減することが身体機能 W O M A C スコアの改善を含む、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 2 1】

変形性関節症の 1 つまたは複数の症状を軽減することが複合応答解析における改善を含む、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 2 2】

変形性関節症の 1 つまたは複数の症状を軽減することが疼痛および機能の改善を含む、請求項 1 に記載の医薬組成物。